

5、レポート

○カチューシャの唄知音都市交流は30年前に島根県旧金城町（浜田市）より提唱され、長野県長野市、長野県中野市、新潟県糸魚川市が交流しているものです。

糸魚川市からは来賓として米田市長、中村市議会議長が参加され、糸魚川市商工観光課都市交流協会担当者職員、都市交流協会会員のみなさんが約40名が参加されました。

田原がこの交流を知ったのは1991年、当時の糸魚川青年会議所メンバーに誘われて金城町を訪れたときからでした。その後、5～6回島根を訪問し、各市で開催された10周年、20周年の記念事業や実務者会議にも出させていただいたと思います。

これまで30年間、この交流を引っ張ってきてくださった島根県浜田市（旧金城町）ララ会のみなさんはじめ、長野県中野市中野フレンズのみなさん、長野県長野市知音都市交流ながの市民の会のみなさんには感謝の言葉しかありません。

さて、35周年は糸魚川とのことですが、交流祭を実施するについては、市でも予算措置をして、実行委員会をしっかりとしたものとする、市民から多く参加していただけるような工夫をすることが必要と感じました。

これから担当課に今後の対応についてのお考えをうかがい、知音都市交流をさらに活性化させる手立てや相馬御風顕彰を深めていくことについて意見交換をしたいと思います。

○知音都市交流で中野市に行ったので、8月6日に駅北復興まちづくり特別委員会での視察を予定しているエリアリノベーション事業の先進地となっている善光寺周辺を少しめぐって下見をしました。以前にもここは見ていますが、特別委員会の現地視察のために、もう一度見学ヶ所を見て、お店を開いた人の話も聞いておきたかったためです。

長野電鉄権堂駅[↑]下車し、権堂商店街アーケードを歩いて善光寺下へ。視察でまず最初に説明を受ける東町[↑]プレイスから東之門町あたりを歩いて、視察コースはほぼ頭に入りました。

善光寺に通じる参道で7時から始めているメロンパン屋さん、少し横へ入ったところのコーヒー&軽食屋さん、お粥やさん・・休日の静かな街なかですが、善光寺周辺というおそば屋さんや土産屋さんがたくさんあるというイメージのエリアが、こういったお店があることによって、これまではない新しい魅力を感じる場所になってきています。今回、ひとりでゆっくり歩いて、行政ではなかなか思いつかないアイデアや営業形態を知り、新しい気づきもあり良かったと思います。

課題は、この善光寺周辺のエリアリノベーションの事例を糸魚川でどう展開していくかです。現在糸魚川市で予算を使いすすめているリノベーションスクールの効果の検証において、この善光寺での展開は大いに参考になるものと思います。8月6日の視察での議会特別委員会メンバーのみなさんからどのような意見が出されるか、たいへん興味がありますが、今回は視察直後に現地で意見交換をおこなう予定です。



糸魚川市長が来賓としてあいさつ



中野市 晋平少年少女合唱団のみなさん



糸魚川市 ささゆりコーラスのみなさん



プロの歌手、演奏者も参加しての音楽祭が素晴らしい



このたび石見神楽が日本遺産に認定されました



石見神楽の演目「おろち」は圧巻です



中野市長、長野県議の他、中野市議も多数参加しました



最後は「カチューシャの唄」を歌って別れを惜しみます



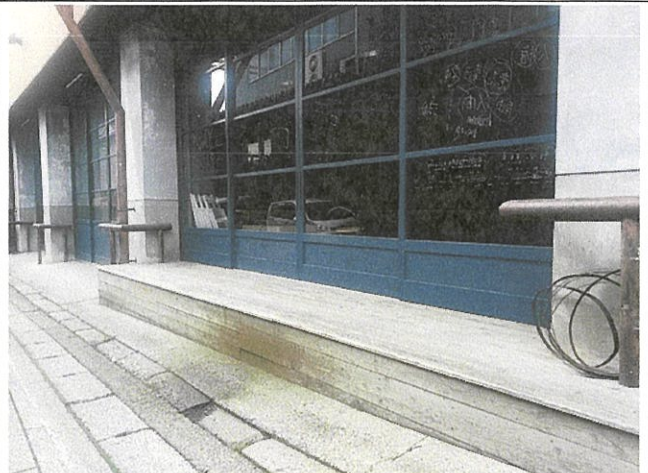
善光寺下の格安ホテル&レストラン インバウンド多い



長野で有名なメロンパンの店 朝7時から販売



表参道から入った路地にリノベーション物件がある



倉庫を改修したおしゃれなスペース「東町プレイス」



有名なりノベーション物件（飲食店）



有名なりノベーション物件（ピザ店）



有名なりノベーション物件（店舗、事務所）



有名なりノベーション物件（フレンチレストラン）